

宮沢賢治童話全集 新装版 全12巻

宮沢賢治
生誕120年
記念出版



大きな活字で読みやすくなりました！
小学生から読めるオリジナルテキストで綴る
宮沢賢治の童話作品79編*

定評ある岩崎書店版「宮沢賢治童話全集(全12巻)」を、大きな活字で読みやすく組み替えた【新装版】が登場。ポイントは、賢治の実弟・宮沢清六と賢治研究の第一人者・堀尾青史が編集したオリジナルテキスト。小学生にも読めるよう総ルビ、現代かなづかいに改めるとともに、句読点も適宜追加、難しい言葉には注釈も付記。また作品の掲載順も、読みやすいものから次第に高度な内容に進むよう配列。巻末には丁寧な解説も付いています。賢治生誕120年の今年、次の世代に読み継がれることを願って刊行する待望の新装版です。

※完稿作品（一部未定稿と「手紙」を含む）

宮沢清六・堀尾青史 編集

●揃定価：揃本体23,760円+税
(●各定価：各本体1,980円+税)

A5判(22×16cm)・168～240頁
NDC918

■小学校中学年～一般



岩崎書店 FAX 03-3816-6033

【受注センター】埼玉県越谷市流通団地2-1-2 TEL048-989-2321
【本 社 営 業 部】東京都文京区水道1-9-2 TEL03-3812-9131

注文書	書店帳合印	ご注文
	宮沢賢治童話全集 新装版 (全12巻)	
	セット	ISBN978-4-265-10836-7 ●揃定価：揃本体：23,760円+税
学校名／図書館名		取扱書店印

※揃本体価格に消費税が加算されます

大きな活字で読みやすく組み替えた新装版登場！

宮沢賢治童話全集

新装版

全12巻

宮沢賢治
生誕120年
記念出版

宮沢清六・堀尾青史 編集

- | | |
|------------|-------------|
| 1 ツェねずみ | 7 オツベルと象 |
| 2 ふた子の星 | 8 セロひきのゴージュ |
| 3 どんぐりと山ねこ | 9 風の又三郎 |
| 4 注文の多い料理店 | 10 ポラーノの広場 |
| 5 よだかの星 | 11 銀河鉄道の夜 |
| 6 なめとこ山のくま | 12 雨ニモマケズ |

岩崎書店



©林風舎

©林風舎

◆ 本シリーズの特色 ◆

①大きい活字で読みやすく組み替え

文字サイズを従来より一回り大きくし、文字間もゆったりと調整。格段に読みやすくなりました。

②宮沢清六と堀尾青史が編集したテキスト

賢治の実弟・宮沢清六と賢治研究の第一人者・堀尾青史が小学生にも読めるよう編集したオリジナルテキスト。総ルビ、現代かなづかいに改めるとともに、句読点も適宜追加、難しい言葉には注釈も付記しています。子どもから大人まで、スラスラと読み進められる文章です。

③賢治の童話作品を網羅する79編を収録

(収録内容については、下記「刊行のこぼ」をご参照ください)

④作品の配列にも工夫

作品の掲載順も、比較的読みやすい作品から、次第に高度な内容に進むよう配列。読み進みの段階に配慮した構成となっています。

⑤豪華画家陣による挿画／装丁

赤羽末吉、横山泰三、中谷千代子、井上洋介など高名な画家が挿画で競演。また装丁は、安野光雅・鈴木康彦が担当。物語の世界が楽しく美しく表現されています。

⑥実弟・清六氏の「兄・賢治の一生」も掲載

兄・宮沢賢治の生と死をみつめてきた実弟が綴った短編も収録。他ではあまり掲載されていない貴重な1編です。

宮沢賢治童話全集 新装版 刊行のこぼ

岩崎書店は、一九六四年に全七巻の童話全集を発刊し、その後、一九七八年から七九年に全十二巻の「新版 宮沢賢治童話全集」を刊行、多くの子どもたちに親しまれてきました。これは、宮沢賢治の実弟・宮沢清六氏と堀尾青史氏の編集により、総ルビ、現代かなづかいに改めるとともに、一部の漢字をひらがなに改め、句読点も適宜追加し、難しい言葉には注釈も付記した岩崎書店オリジナルテキストで、読み進みの段階に即した巻構成を計るなど、徹底的に子どもたちが読むことに配慮した全集でしたが、時を経て子どもの本の状況が変化し、文字組が少し小さく感じられるようになりました。

そこで、今回の「宮沢賢治童話全集 新装版」では、その「新版」の良さを引き継ぎ、本文をより読みやすくレイアウトして、現代の子どもたちに改めて届けることにしました。巻構成も踏襲しましたので、七九編の童話を収録し、最後の十二巻に短歌、詩、書簡などを伝記的編年体で集めてあります。賢治の書いた散文作品は一五〇編になりますが、短編、習作、戯曲、未完成稿などをはぶくとこれだけになります。(ただし、未完成ですが、「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」を収め、「二十六夜」ははぶかれています。)

賢治童話は、作品群として読んでこそ味わえる醍醐味がたくさんあります。そのゆたかな世界が、多くの子どもたちのはげましになることを、どんなにねがうかわかりません。



8巻表紙画より「セロひきのゴーシュ」

当軒は
注文の多い料理店ですから
どうかそこは
ごしようちくください
4巻より「注文の多い料理店」

うらいつてあいつを引っぱりだして、あそこのかやのりあとをのりくすこは濡いたが、まあまんててさ、するとあいつのゴムぐつがあるだろ。」
「うん、それはいいね、しかしぼくはまだそれぐらいじゃ腰が痛くないだろ、いっつら引っぱりだして、あの煙の灰をほした穴に落ちてや、にかの薬でもおせよ、それはぼくがやっておくよ、おもしろ。」
「それもいいね、じゃ、雨がはれたね。」
「うん。」
「さあよな、おやすみ。」
「かえるのあいつの「よなならね」ももう鼻についてあきてきて、うらいつて、まあまんててさ、するとあいつのゴムぐつがあるだろ。」
「うん、それはいいね、しかしぼくはまだそれぐらいじゃ腰が痛くないだろ、いっつら引っぱりだして、あの煙の灰をほした穴に落ちてや、にかの薬でもおせよ、それはぼくがやっておくよ、おもしろ。」
「それもいいね、じゃ、雨がはれたね。」
「うん。」
「さあよな、おやすみ。」
「かえるのあいつの「よなならね」ももう鼻についてあきてきて、うらいつて、まあまんててさ、するとあいつのゴムぐつがあるだろ。」



7巻より「ねこの事務所」

「前、筆がボロボロころがって、とうとう床に落ちました。三毛ねこさん、立派ないいの、骨組みしてさ、前に虎のこやの通り、両手を枕しにのびて、それをひろい上げようとした。今度はもやばりときません。三毛ねこはここにせいがひくか、たので、だんだん乗り出して、とうとう腰が腰かけからはなれてしまいました。かまねこはひろってやろうかやまいか、この前のこともありますので、しばらくためらって目をパチパチさせていたが、とうとう見るに見かねて、立ちあがりました。ところがちょうどこの時に、三毛ねこはあんまり乗り出してガタンとひっくり返って、ひどく頭を打って机から落ちました。それが大分ひどい音でしたから、事務長の黒ねこもびっくりして立ちあがって、うしろのなから、受け付けのアンモニア水のびんを取りました。ところが三毛ねこはすぐ起き上って、かんしゃくまじにいきなり、「かまねこ、さあまはよくもぼくを押しつけたな」とどなりました。今度はいよいよ、事務長がすぐ三毛ねこをだめしました。」「いや、三毛君、それはきみのまちがだよ。」「かまねこ、君は好意でちよっと立っただけだ。きみにさわりも何もしない。しかしまあ、

ぼくはもう
あのさそりのように
ほんとうにみんなの
しあわせのためならば
ぼくのからだなんか
百べん灼いても
かまわない。
11巻より「銀河鉄道の夜」



7巻表紙画より「オツベルと象」

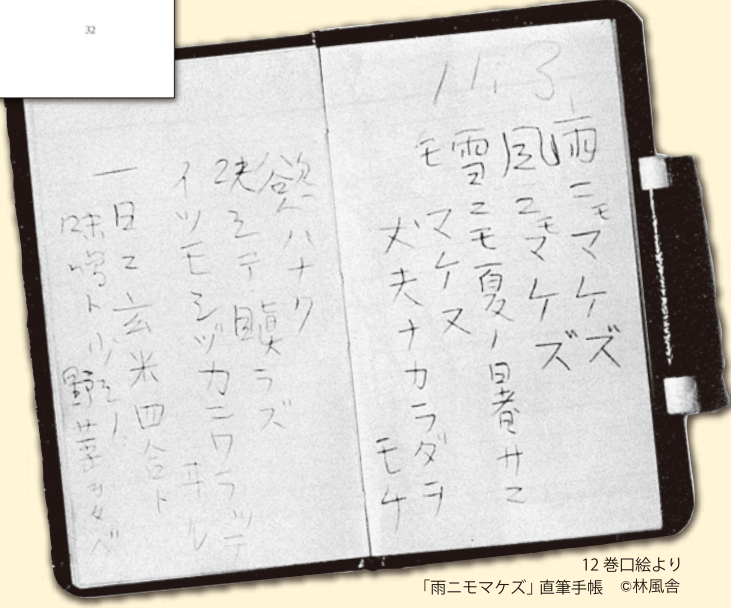


2巻より「かえるのゴムぐつ」

クラムボンは
わらったよ
クラムボンは
かふかぶわらったよ
2巻より「やまなし」



5巻表紙画より「よだかの星」



12巻口絵より「雨ニモマケズ」直筆手帳 ©林風舎

◆ 各巻構成・収録作品・挿画家 ◆

- ツェねずみ** 横山泰三・画
月夜のけだもの／鳥箱先生とフツねずみ／ツェねずみ／クツねずみ／ぶどう水／十月の末／煙のへり／おきなくさ／ひのきとひなげし／まなづるとダリア／林の底
- ふた子の星** 中谷千代子・画
やまなし／ありときのこ／いちょうの実／雪渡り／黒ぶどう／かえるのゴムぐつ／気のいい火山弾／ふた子の星／めくらぶどうと虹／黄いろのトマト
- どんぐりと山ねこ** 深沢紅子・画
貝の火／どんぐりと山ねこ／鳥をとるやなぎ／ふたりの役人／谷／さるのこしかけ／ほろぐま学校を卒業した三人／四又の百合
- 注文の多い料理店** 味戸ケイコ・画
よくきく薬とえらい薬／車／タネリはたしかにいちにち噛んでいたようだった／注文の多い料理店／土神ときつね／チュリッポの幻術／茨海小学校／ガドルフの百合
- よだかの星** 赤羽末吉・画
カイロ団長／月夜のでんしんばしら／シグナルとシグナレス／氷河ねずみの毛皮／よだかの星／からすの北斗七星／水仙月の四日
- なめとこ山のくま** 斎藤博之・画
なめとこ山のくま／山男の四月／祭の晩／紫紺染について／ざしき童子のはなし／とっこべとら子／狼森と箕森、盗森／鹿踊りのはじまり／かしわばやしの夜
- オツベルと象** 井上洋介・画
オツベルと象／ねこの事務所／台川／樺／木大士の野宿／十力の金剛石
- セロひきのゴーシュ** 太田大八・画
虎十公園林／セロひきのゴーシュ／革トラク／化物工場／毒もみのすきな署長さん／フランドン農学校のぶた／ひかりの素足／インドラの網
- 風の又三郎** 深沢省三・画
北守将軍と三人兄弟の医者／税務署長の冒険／種山が原／風の又三郎
- ポラーノの広場** 養田源二郎・画
イーハトーボ農学校の春／イギリス海岸／ある農学生の日誌／耕耘部の時計／ポラーノの広場
- 銀河鉄道の夜** 司修・画
グスコブドリの伝記／雁の童子／銀河鉄道の夜
- 雨ニモマケズ** 資料写真
兄・賢治の一生（宮沢清六）
詩 短歌 散文 綴方 書簡 その他

宮沢清六・堀尾青史 編集

●揃定価：揃本体23,760円＋税(●各定価：各本体1,980円＋税)
A5判(22×16cm)・168～240頁 NDC918 ■小学校中学年～一般

